

いつも小社出版物をご利用いただき誠にありがとうございます。

『学生の声聞いてつくった解剖生理学』について以下の誤りがございました。
深くお詫びするとともに、ここに訂正いたします。

■図 3-7 脊柱 (p.23)



■問題：⑩ 血清療法は予防として使用される (p.65)

【誤】答：⑩ (○) 抗体の効果は1週間程度なので、予防は役に立たない。

【正】答：⑩ (×) 抗体の効果は1週間程度なので、予防は役に立たない。

■図 8-8 肺胞および組織におけるガス交換 (p.72)

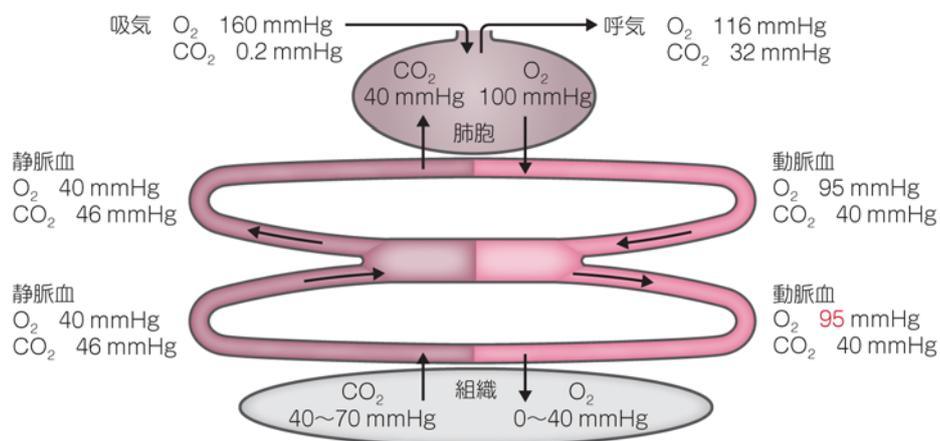


図 8-8 肺胞および組織におけるガス交換

ガスは分圧 (P) の高い方から低い方へ移動する性質がある。

■表 9-1 消化運動・消化酵素 (p.80)

【誤】

脂 質	なし	なし	—	リパーゼ： 脂肪⇒脂肪酸と モノグリセリド	ステアプシン (膵リパーゼ)： 脂肪⇒脂肪酸 とモノグリセ リド	なし	なし
-----	----	----	---	-----------------------------	--	----	----

【正】

脂 質	なし	なし	—	—	ステアプシン (膵リパーゼ)： 脂肪⇒脂肪酸 とモノグリセ リド	なし	なし
-----	----	----	---	---	--	----	----

■図 9-9 消化酵素の働き (p.84)

糖質 (炭水化物)

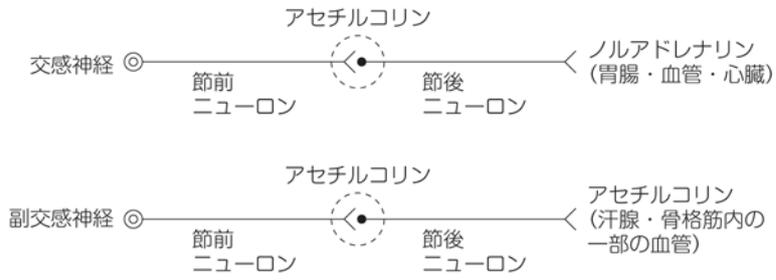


■表 10-2 DNA・RNA・ATP の構成成分 (p.88)

	塩 基		糖 (五炭糖)	リン酸
	プリン塩基	ピリミジン塩基		
DNA	アデニン (A) グアニン (G)	チミン (T) シトシン (C)	デオキシリボース	1 リン酸
RNA	アデニン (A) グアニン (G)	ウラシル (U) シトシン (C)	リボース	1 リン酸
ATP	アデニン (A)	—	リボース	3 リン酸
	←————— ヌクレオチド —————→			

■ 図 15-18 交感神経伝達物質 (p.140)

【誤】



【正】

